

平成27年8月20日
堺市

大阪河内長野線(南余部・北野田地区)橋梁下部工外工事の
設計図書の訂正について(通知)

大阪河内長野線(南余部・北野田地区)橋梁下部工外工事の設計図書について、下記のとおり、一部訂正しますので、お知らせいたします。

現在、堺市入札情報公開システムに掲載されている書類は訂正済みですので、再度、ダウンロードしていただくか、お持ちの書類を訂正していただきますようお願いいたします。

なお、開札予定日時、入札書の提出期間の変更はありません。

ご迷惑をお掛けし、深くお詫び申し上げます。

記

1. 訂正箇所

- ・設計書 頁0-0015 7行目
- ・設計書 頁0-0019 3行目
- ・代価表 頁0-0116 第0-0037号
- ・代価表 頁0-0142 第0-0059号
- ・特記仕様書 頁番号 4
- ・設計図面 頁番号 参考10

2. 訂正内容

設計書 頁 0-0015 7 行目

【訂正前】

4	油圧式杭圧入引抜機の据付・解体				Y4999	単位数量 : (1)
		1	式			
6	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nm a x ≤ 2 5) 陸上施工 III型					第0-0036号代価表
		1	回			

【訂正後】

4	油圧式杭圧入引抜機の据付・解体				Y4999	単位数量 : (1)
		1	式			
6	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nm a x ≤ 2 5) 陸上施工 III型					第0-0036号代価表
		1	回			
追加	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜 陸上施工 III型					第0-0037号代価表
		1	回			

設計書 頁 0-0019 3 行目

【訂正前】

4	油圧式杭圧入引抜機の据付・解体				Y4999	単位数量 : (1)
		1	式			
6	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nm a x ≤ 5 0) 陸上施工 IV型					第0-0057号代価表
		1	回			

【訂正後】

4	油圧式杭圧入引抜機の据付・解体				Y4999	単位数量 : (1)
		1	式			
6	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nm a x ≤ 5 0) 陸上施工 IV型					第0-0058号代価表
		1	回			
追加	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜 陸上施工 IV型					第0-0059号代価表
		1	回			

<代価表>

・第 0-0037 号代価表 頁 0-0116

「油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜 陸上施工 III型」を第 0-0037 号代価表として追加する。

・第 0-0059 号代価表 頁 0-0142

「油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜 陸上施工 IV型」を第 0-0059 号代価表として追加する。

なお、これらの訂正に伴い、設計書及び代価表の一部に番号のずれが生じますが、内容は訂正前と同じです。

「(下水道工事) 函渠工」の項目を削除

【訂正前】

工種	配置場所	人員の編成	交替要員の有無	総数 ※参考
(橋梁下部工工事) 土工 橋台工 仮設工 護岸工 排水構造物工 護岸工 構造物撤去工 撤去工	施工ヤード部 及び 工事進入路出 入口	交通誘導警備員B 4名/日 (南余部側 3名) (北野田側 1名)	無	交通誘導警備員B 600名
(下水道工事) 函渠工	施工ヤード部	交通誘導警備員B 1名/日	無	交通誘導警備員B 30名

【訂正後】

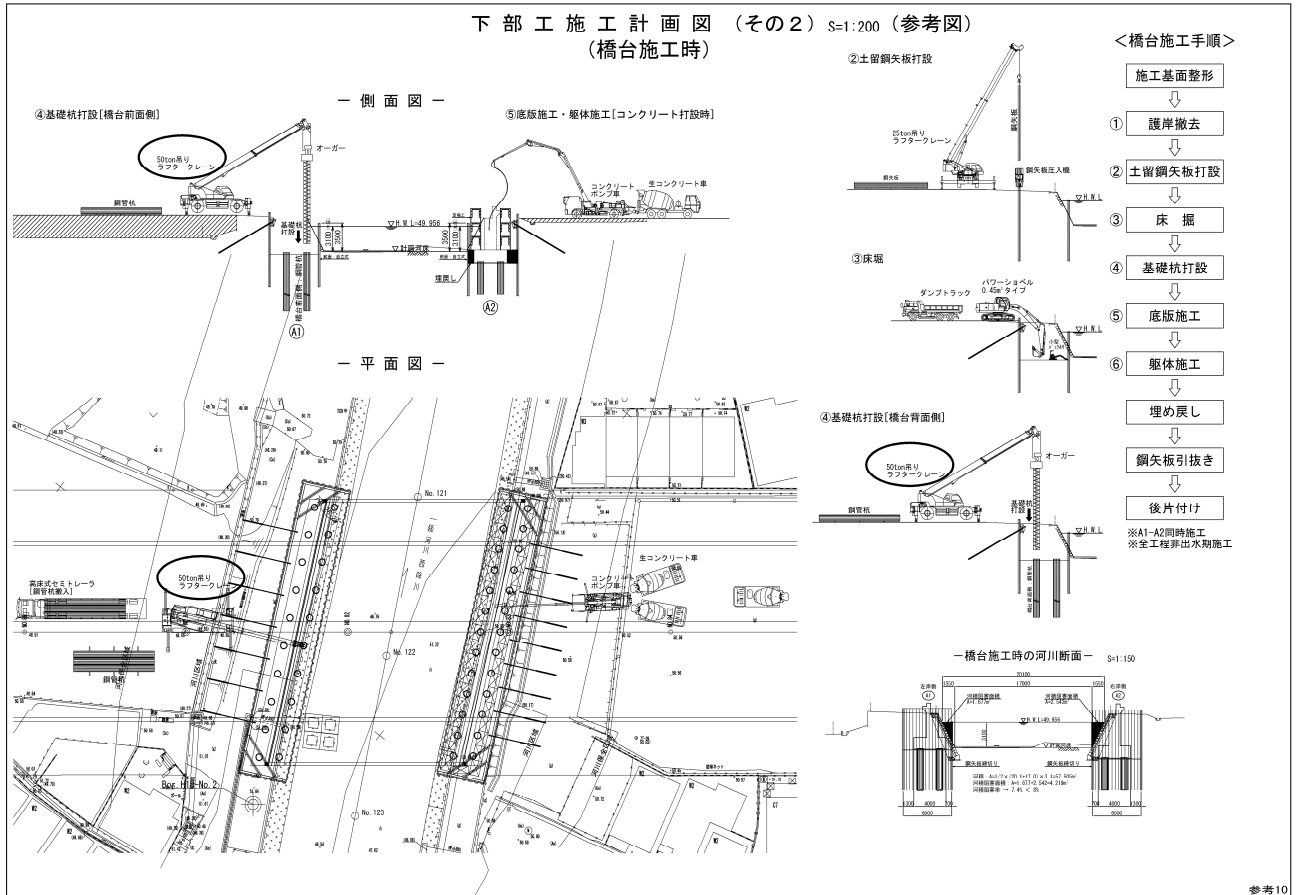
工種	配置場所	人員の編成	交替要員の有無	総数 ※参考
(橋梁下部工工事) 土工 橋台工 仮設工 護岸工 排水構造物工 護岸工 構造物撤去工 撤去工	施工ヤード部 及び 工事進入路出 入口	交通誘導警備員B 4名/日 (南余部側 3名) (北野田側 1名)	無	交通誘導警備員B 600名

設計図面（参考図） 頁 参考10

下部工施工計画図（その2）（橋台施工時）

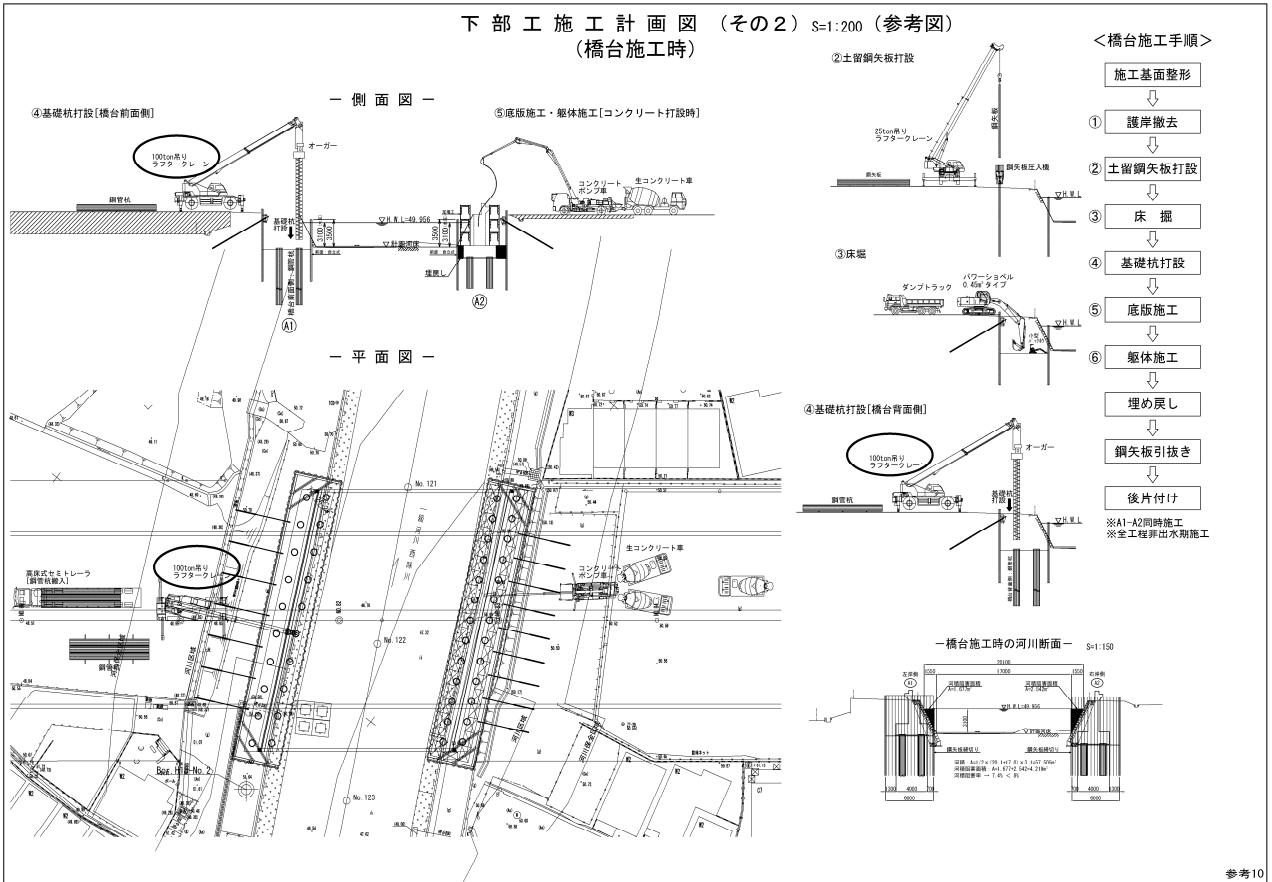
「50ton 吊りラフタークレーン」を「100ton 吊りラフタークレーン」に訂正

【訂正前】



【訂正後】

下部工 施工計画図 (その2) S=1:200 (参考図)
(橋台施工時)



※※本工事費※※

レベル4行の数量・単位欄が「1式」以外の場合、配下のレベル6行は積算要素であり、数量・単位欄は契約数量ではなく単位数量に対する内訳数量を表示している。

頁0-0015

費目・工種・施工名称	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
4 鋼矢板 A1橋台 背面側					Y0L2Q20340W 単位数量 (1)
6 鋼矢板圧入工 (Nm a x ≤ 2 5) 陸上施工 圧入長 8. 3 m Ⅲ型 L = 9 m	122	枚			第0-0034号代価表
6 鋼矢板引抜工 (油圧圧入引抜工) 陸上施工 Ⅲ型 引抜長 8. 3 m	1	枚			第0-0035号代価表
6 鋼矢板賃料 鋼矢板 Ⅲ型 当該工事供用日数 1 3 0 日	0.54	t			第0-0033号代価表
4 油圧式杭圧入引抜機の据付・解体					Y4999 単位数量 (1)
6 油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nm a x ≤ 2 5) 陸上施工 Ⅲ型	1	式			第0-0036号代価表
6 油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜 陸上施工 Ⅲ型	1	回			第0-0037号代価表
4 切梁・腹起し A1橋台側					Y0L2Q2035F6 単位数量 (1)
6 切梁・腹起し設置 火打ブロックなし	5.7	t			第0-0038号代価表
	1	t			

※※本工事費※※

レベル4行の数量・単位欄が「1式」以外の場合、配下のレベル6行は積算要素であり、数量・単位欄は契約数量ではなく単位数量に対する内訳数量を表示している。

頁0-0019

費目・工種・施工名称	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
6 鋼矢板賃料 鋼矢板 IV型 当該工事供用日数 130日	0.761	t			第0-0057号代価表
4 油圧式杭圧入引抜機の据付・解体	1	式			Y4999 単位数量 (1)
6 油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nm a x ≤ 50) 陸上施工 IV型	1	回			第0-0058号代価表
6 油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜 陸上施工 IV型	1	回			第0-0059号代価表
4 切梁・腹起し A2橋台側	6.9	t			Y0L2Q2035F6 単位数量 (1)
6 切梁・腹起し設置 火打ブロックなし	1	t			第0-0038号代価表
6 切梁・腹起し撤去 火打ブロックなし	1	t			第0-0039号代価表
4 仮設材賃料 A2橋台側	1	式			Y4999 単位数量 (1)
6 山留材賃料 主部材 当該工事供用日数 100日	5.5	t			第0-0060号代価表

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価(円)	金 額(円)	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 排ガス1次圧981～1471kN		日			第0-0031号代価表
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ〕賃料 排ガス1次25t吊		日			
諸雑費	1.00	式			
単位当り	1	回			
A 作業区分	=4	引抜			
B 施工場所	=1	陸上施工			
C 鋼矢板型式	=2	III型			
D RTC排出ガス対策型区分 (B=1時選択)	=2	排出ガス対策型1次基準			
E RTC賃料補正 (1+α) 標準=省 B=1	=	RTC賃料補正 (1+α) 標準=省 B=1			
F 豪雪割増	=1	豪雪割増 工種条件と同じ (豪雪割増なし)			

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価(円)	金 額(円)	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 排ガス1次圧981～1471kN		日			第0-0031号代価表
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 排ガス1次25t吊		日			
諸雑費	1.00	式			
単位当り	1	回			
A 作業区分	=4	引抜			
B 施工場所	=1	陸上施工			
C 鋼矢板型式	=3	IV型			
D RTC排出ガス対策型区分 (B=1時選択)	=2	排出ガス対策型1次基準			
E RTC賃料補正 (1+α) 標準=省 B=1	=	RTC賃料補正 (1+α) 標準=省 B=1			
F 豪雪割増	=1	豪雪割増 工種条件と同じ (豪雪割増なし)			

工種	配置場所	人員の編成	交替要員の有無	総数 ※参考
(橋梁下部工工事) 土工 橋台工 仮設工 護岸工 排水構造物工 護岸工 構造物撤去工 撤去工	施工ヤード部 及び 工事進入路出 入口	交通誘導警備員B 4名/日 (南余部側 3名) (北野田側 1名)	無	交通誘導警備員B 600名

※ 総数とは、発注者の積算内容を参考に明示したもので、契約上拘束するものではない。

- 3) 受注者は、交通誘導警備検定合格証（写し）を監督員に提出しなければならない。

7 現場代理人及び技術者の専任期間

現場代理人及び主任技術者又は監理技術者を工事現場に専任配置すべき期間は契約工期が基本であるが、次に掲げる期間については工事現場への専任は要しないものとする。また、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しないものとする。

- 1) 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督員との打合せにおいて定める。
- 2) 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した日（検査確認日）とする。
- 3) 工場製作のみが行われている期間。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督員との打合せにおいて定める。
- 4) 工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、

下部工施工計画図 (その2) S=1:200 (参考図) (橋台施工時)

